



江刈小で読み聞かせ カメムシ調査絵本に

江刈小学校（金沢卓司校長、児童24人）が、地域に生息するカメムシを調べて図鑑を作った活動が、福音館書店の小学生向け月刊誌「たくさんのふしぎ」11月号で絵本になって紹介されました。絵本は「わたしたちのカメムシずかん やっかいものが宝ものになった話」と題し、同校の活動やカメムシの生態などを取り上げています。

9月26日、絵本の作者で神奈川県川崎市のフォトエッセイスト・鈴木海花さん（66歳）が同校を訪れ、児童に絵本を読み聞かせました。子どもたちは絵本を手に取り、「これ僕のことだ」「懐かしい」などと笑みを浮かべながら完成を喜び合いました。

▲絵本の完成を喜び合う鈴木海花さん
Ⓜと子どもたち ▶江刈小の活動を取り上げた「たくさんのふしぎ」11月号



畜産の収益性の向上へ クラスター協議会設立

基幹産業である畜産の収益性向上を図るため9月27日、役場会議室で、町畜産クラスター協議会の設立総会が行われ、関係者約20人が出席しました。

会長に鈴木重男町長を選出。今年度の事業計画として、北海道などへの先進地視察のほか、①担い手の育成、②労働負担の軽減、③飼養規模の拡大と飼養管理の改善の3点に重点を置いた町畜産クラスター計画の策定などが満場一致で承認されました。

※畜産クラスターとは？ 畜産農家と地域の関係者がクラスター（ぶどうの房）のように一体的に結集することで、畜産の収益性を地域全体で向上させるための取り組み。

基幹産業の畜産の収益性向上を図るため、関係機関の連携を確認し合う出席者

巨大絵画プロジェクト 小屋瀬中の伝説を描く

小屋瀬中学校（佐久山明彦校長、生徒21人）は、9月8日から全校生徒で巨大絵画の制作に取り組み、10月5日に完成。セレモニーを行い、多目的ホールに展示しました。

この絵画制作は文化庁主催の「文化芸術による子供の育成事業」により行われたもの。千葉県流山市のアーティスト・ミヤザキケンスケ（本名＝宮崎健介）さん（38歳）が講師を務め、生徒と共に制作に取り組みました。

縦5m、横4.5mのテントシートを画布に、ペイントにはアクリル塗料を使用。「小屋瀬中の伝説」をテーマに制作し、同校が取り組むサクラソウやモリアオガエルの保護活動や元木神楽、町の産業や自然などが色鮮やかに描かれています。



縦5m、横4.5mの巨大絵画が完成し、講師のミヤザキケンスケさん（後列中央）と共に記念撮影



秋晴れの下、熱戦を繰り広げたティーボール競技

町民総体で心地よい汗 近年まれに見る大混戦

第32回町民総合体育大会の中期競技は10月16日、総合運動公園で開催され、ティーボールやパタンクなど3つの競技に、各地区から集まった選手ら約300人が、爽やかな秋晴れの下、心地よい汗を流しました。

中期競技を終えた時点での総合成績は、江刈A、西部、北部の3地区が同点ですが首位につけ、近年まれに見る大混戦となっています。競技結果は次のとおりです。

- ▶ティーボール ①江刈A ②江刈B ③西部
- ▶パタンク ①北部 ②中部A ③江刈B
- ▶グラウンドゴルフ ①西部 ②中部B ③江刈A
- ▶中間総合成績 江刈A、西部、北部が同点(48点)で首位

町屋の活用を語り合う 講師に佐々木龍二さん

新町の和野商店の斜め向かいにある「町屋建築」は、平成26年12月に前所有者から町に寄付を受けたもの。昭和11年建築の木造2階建てで、昭和の風情が漂う貴重な建物です。この町屋の活用を考えようと10月9日、まちなか活性化協議会主催のワークショップが同会場で行われ、出席した約40人が活発に意見交換を行いました。

タレントの所ジョージ邸などを手掛けた建築家・佐々木龍二さん（58歳、東京都）が講師を務め、町屋活用や特産品開発などの成功事例を紹介しながら「一人一人の思いを伝えることで未来が変わります。みんなで知恵を出し合い、葛巻ブランドを確立してほしい」と力を込めました。



建築家の佐々木龍二さんを講師に迎え、約40人が町屋活用について知恵を出し合ったワークショップ



くずまき高原牧場産の乳製品をふんだんに使用した特製「朝cafe」(500円) Ⓜ 早朝から多くの来場者でにぎわった朝市

まちなか朝市を初開催 恒例の紅葉まつり盛況

まちなか活性化協議会主催の「まちなか朝市」と「まちなか紅葉まつり」は10月9日、JRバス葛巻駅構内で開催され、約1,000人が訪れた会場は活気にあふれました。

初めて開催された朝市では、新鮮野菜や田楽などが販売されたほか、くずまき高原牧場産の乳製品をふんだんに使用した特製「朝cafe」が人気を集めました。

紅葉まつりの会場には屋台が立ち並び、そばがき300食が無料で振る舞われたほか、10人が挑戦した610gのざるそば早食い大会など、趣向を凝らしたイベントが盛りだくさん。ステージでは馬淵川源流太鼓や歌謡ショーなどが行われ、まつりを盛り上げました。